地域おこし協力隊ご担当者様へ　～隊員の活動方針づくりと、地域での実践を支える研修です～

地域おこし協力隊のための

AI活用・実践研修



地域の声を、AIと読み解く
隊員の強みを、地域で動ける一歩へ

オンライン全2回・各2時間＋約２週間の地域実践

日々の会話や出来事を、AIと「ミクロ・メゾ・マクロ」の視点で整理。
隊員のミッションと強みを生かし、地域の人と無理なく試せる活動案を
つくります。協力する相手・自分が担う範囲・次の一歩を具体化する実践
型研修です。

社会学の3つの視点×AI

ミクロ
ひとりの声・経験
目の前の住民さんは
何を望んでいる？

メゾ
地域・組織の繋がり
どんな組織や団体と
繋がれば動き出せる？

マクロ
制度や社会の仕組み
政策や事業で
活用できる仕組みはある？

確認できた事実と仮説を分け、現場で確かめながら自分で判断します。
※AIには、個人が特定されないよう匿名化した会話メモを使います。

プログラム詳細

対象：現役地域おこし協力隊員
日程：11月18日(水)・12月3日（木）
時間：14:00-16:00（両日程）
定員：30名まで
参加費：33,000円（税込）
申込：QRコードからお願いします。

▼お申込みはこちら

学ぶ→地域で聴く→仲間と活動案をつくる
全３ステップで実践へ繋げます

第1回
- ☑ 3つの視点とAI活用を学ぶ
- ☑ 地域で誰に聴くかを決める

地域実践｜2週間
- ☑ 多様な人と対話を通して、資源を見つける
- ☑ AIとワークシートで整理する

第2回
- ☑ 経験を共有し活動案を考える
- ☑ 協力相手・役割・次の一手を決める

受講者特典
限定配布

研修後も使える実践ツール
活動整理ワークシート＋AIへの質問例



主催：株式会社 IRODORI　〒東京都文京区目白台１丁目24-8　TEL:03-6823-0836　MAIL:kikaku@irodori-group.jp

講師紹介・実績

地域の声を、対話と実践につなぐ。



谷津　孝啓

株式会社IRODORI 代表取締役

地域再生マネージャー（ふるさと財団）

公民共創（LIP）イノベーションエキスパート





宮城県仙台市出身。2022年に株式会社IRODORIを設立。自治体・企業・教育機関をつなぎ、地域課題の解決と、一人ひとりが自分の可能性を活かして挑戦できる仕組みづくりに取り組む。2023年、東京都文京区に築約100年の町家を改装した「ワガママ町家」を開設。

官民連携、地域おこし協力隊の伴走・起業支援、中間支援組織の育成、政策策定支援を専門領域とする。
住民と行政の対話を促すカードゲーム「Local Dialogue」の開発者。教育分野では、MIT App Inventorを活用した「ワガママLab」と「Japan Wagamama Awards」を通じ、「たったひとりの声になっていない願い」をテクノロジーで形にする学びを展開。2026年には、その教育実践に関する共同研究が、MIT App Inventor Global Education Summitで最優秀教育論文賞を受賞。米国App Inventor Foundationと連携し、国際認定プログラム「CCAF」の開発・運営にも取り組む。関西学院大学での講師や自治体・企業向け研修を通じ、住民の声を起点とした対話・企画・伴走の方法を伝えている。

教材開発から、地域での実践まで

教材・ツール開発



- STEAMで創る・学ぶ探究学習
- ペルソナカード
- ローカルダイアログ

越境プロジェクトプロデュース



- エンジニアによる地域課題解決プログラム（AKKODiSコンサルティング）
- まち冒険 大学生ローカルインターンシップ（NTTドコモ）

行政プロジェクト



- 企業版関係人口創出事業
- 計画策定支援
- 地域福祉の推進支援

教育関係



- Japan Wagamama Awards
- 総合的な探究の時間支援
- 大学講師

地域おこし協力隊の支援実績

募集支援

地域との対話を大切にし
必要な人材の採用を支援します。

北海道	東神楽町	栃木県	真岡市・佐野市 塩谷町
山形県	鶴岡市	静岡県	下田市・小山町
福島県	矢祭町・郡山市	千葉県	九十九里町

伴走支援

着任から定着までを一貫して
サポートします。

北海道	東神楽町	栃木県	真岡市
山形県	鶴岡市	静岡県	下田市・小山町
福島県	矢祭町	千葉県	九十九里町

地域おこし協力隊担当職員向けの研修実績

受入れ・定着に向け自治体職員の皆さんを支援しています

福島県庁　茨城県庁　栃木県庁　群馬県庁　石川県庁　長野県庁

募集から着任後の伴走・職員研修まで
全国10都道府県で支援実績

採用率 90%